

“もったいない”から
“ありがとう”へ



埼玉県フードドライブ 実施事例集



令和4年3月発行

彩の国  埼玉県

はじめに

埼玉県では、食品ロスの削減を推進するとともに、ひとり親家庭等の生活困窮者を支援するため、「埼玉県県下一斉フードドライブキャンペーン」を令和3年度に初めて開催しました。

この事例集は、キャンペーンに御参加いただいたいくつかの団体にお話を伺い、取組事例をまとめたものです。

初めてフードドライブを実施する団体、何年も継続されている団体、それぞれに課題を抱えながら、工夫や連携によってフードドライブを実施されていました。

この事例集がフードドライブを始めるきっかけとなり、抱える課題を解決するヒントとなることを願っています。

フードドライブとは

家庭で余っている食品を集め、それらをまとめて、地域の福祉団体やフードバンク等に寄付する活動のことです。

集まった食品は、地域の福祉団体やフードバンク等を通じて、子ども食堂や食品を必要とされる個人の方へ提供されます。

埼玉県県下一斉 フードドライブキャンペーンの概要

期 間 令和3年10月1日～11月30日

参加団体 91団体（市町村、社会福祉協議会、清掃関係一部事務組合、小売事業者）

実 績 47,000点24トンの食品が集まりました。
集まった食品は、地域の社会福祉協議会やフードバンク等を通じて、子ども食堂や食品を必要とされる個人の方に提供されました。



フードドライブ



必要とするところ



目次

初めてのフードドライブ

横瀬町健康づくり課・横瀬町社会福祉協議会	フードドライブは寄贈者の助けにも町 × 社協で取り組むフードドライブ	3
三芳町環境課	まずは机から フードドライブを職員の身近な取組に	4

実施方法の変更に挑戦

新座市環境課	常設実施に挑戦！ 市民に定着したフードドライブで食品ロス削減	5
上里町社会福祉協議会	ボックス設置で負担軽減！ 町民にも職員にもやさしいフードドライブ	6

多様な受付窓口

ふじみ野市福祉総合支援チーム	相談窓口ネットワークで連携！ 多様な施設でフードドライブを開催	7
和光市社会福祉協議会	運営施設を活用！ 市内をカバーする多彩な受付窓口で食品を回収	8
狭山市こども支援課	市内フードバンクと連携！ 支援対象を学んでフードドライブを展開	9

事業者との連携

戸田市環境課	事業者との連携で役割を分担！ フードドライブを継続的な取組に	10
--------	-----------------------------------	----

地域での広がり

宮代町社会福祉協議会	サロンでまとめて寄付！ 地域活動にも広がるフードドライブ	11
寄居町社会福祉協議会	野菜の寄付にも対応！ 地域に根差したフードドライブ	12

キャンペーンが連携のきっかけに

行田市・行田市社会福祉協議会	市と社協で初タッグ！ 市庁舎ロビーで受け付ける初めてのフードドライブ	13
美里町社会福祉協議会	相互理解が深化！ キャンペーンをきっかけとした情報共有	14